

▼キャリアコンサルティングトレーニング（2013～2019年度・2021年度）

◆2019年月日（土）10:00～17:00

第？回キャリアコンサルティングトレーニング

テーマ：傾聴トレーニング

場所：

第2回～第 回まで、年間3回程度、継続的に開催。

◆2013年11月2日（土）10:00～17:00

第1回キャリアコンサルティングトレーニング

内容：キャリアコンサルティングスキルを磨くための勉強会

場所：カネジュービル第5会議室

▼CDFスポンサー講座（2013～2016年度）

◆2016年5月22日（日）

3.11復興協働ワークショップ『先祖になる』上映会

～陸前高田市で農林業を営む77歳の底力に学ぶ！～

会場：願隆寺 <http://ganryuji.or.jp/access/>

ファシリテーター：悠木そのま

◆2015年12月23日(金)～24日(土)

3.11復興協働活動『復興キャラバン百年塾』（協賛）

場所：宮城県陸前高田市、岩手県山田町・大槌町

スピーカー：高野 登氏 他

ファシリテーター：悠木そのま 他

主催：3.11復興協働アクトチーム「一緒にがんばろ～ず！」

◆2013年8月17日(日) 10:30～11:45

復興協働活動ワークショップ『車座で語り継ぐ 被災地の物語』

テーマ：「岩手県山田町消防団員 菊地正浩さんをお招きして」

内容：山田町消防団員の菊地氏を招き、東日本大震災から2年以上経過した現時点から、震災の発生、復興の歩み、その問題点とこれから、協働の大切さについて具体的にお話いただいた上で、参加者と意見交換を行なった。

場所 名古屋市 文化のみち二葉館

講師 岩手県山田町消防団第四分団 菊地正浩氏

主催 NPO法人キャリアデザインフォーラム

運営 3.11復興協働アクトチーム「一緒にがんばろ～ず！」

◆2013年6月30日(日) 10:00~12:00

高野登さんセミナー 『“変わる”を“実践”するホスピタリティ』

テーマ：「“変わる”を“実践”するホスピタリティ」

内容：自治体職員の有志団体「地域のチカラ 愛知」とタッグを組んで、地域をけん引するリーダーの研鑽を目指し開催。元リッツ・カールトン日本支社支社長でありコミュニティづくりのカルisma、そして現在は人とホスピタリティ研究所の所長としてご活躍の高野登氏を招き、講演をいただいた。

場所 レイクサイド入鹿

講師 人とホスピタリティ研究所 所長 高野登氏

主催 地域のチカラ 愛知（自治体職員有志）

共催 NPO法人キャリアデザインフォーラム

運営 プロ講師養成スクール

▼CDFカレッジ (2012~2016年度)

◆2016年4月10日(土) 10:00~17:30 於：演劇練習館アクテノン

第6回CDFカレッジ (第66回プレイバックシアター研究会共催)

テーマ：傾聴のこころをからだで表現してみれば

講師：橋本久仁彦氏

◆2015年8月15日(土) 13:30~16:30

第5回CDFカレッジ 「ハーバード流 幸せになるキャリアデザイン」

悠木そのま 「ハーバード流 幸せになる技術」出版記念ワークショップとして、開催した。

場所：東桜会館 集会室

スピーカー：悠木そのま

ファシリテーター：長谷川知世

◆2014年1月25日(土) 14:00~17:00

第4回CDFカレッジ

テーマ：定年後も地域でいきいき活動するための『定年基礎力！』とは何か ~キャリア と生涯発達の視点から~

内容：長寿化の時代、定年後の20~30年にも及ぶ長い年数をどう過ごすしていくのか。定年になってからでは遅い、少なくとも定年の10年前には身につけておきたい「定年基礎力」について意見交換した。

◆2013年9月15日(日)9:30~12:00

第3回CDFカレッジ 「障がい者と障がい者雇用について」

内容：(株)KDDI チャレンジド中山氏の講演の後、参加者との意見交換を行った。

◆2013年7月28日(日) 13:30~16:30

第2回CDFカレッジ「ラクな段取り！」出版記念セミナー

内容：悠木そのまから「ラクな段取り！」の内容を紹介し、版元編集長とトークセッションを行った。

場所：千種区 IMY ビル

◆2012年9月1日(土) 13:30～16:30

第1回CDFカレッジ「ダイバーシティ・マネジメント」

内容：ダイバーシティ・マネジメント概論（講義）／ゲストスピーカーによる事例紹介とディスカッション／まとめ

スピーカー：神崎敏彦 ファシリテーター：澤木 直人

▼10周年記念事業（2012年度）

◆2012年11月17日(土) 10:00～14:30

特定非営利法人キャリアデザインフォーラム設立10周年記念シンポジウム

野中郁次郎先生基調講演&パネルディスカッション

テーマ：「地域を変えるイノベーターの条件」

内容：当NPO法人の設立10周年を記念し、シンポジウムと懇親会の2部構成にて開催。富士通総研 経済研究所理事長で「失敗の本質」「イノベーションの本質」といった著書で知られる野中郁次郎氏を招き、「地域発のイノベーション」をテーマに3地域活性に取り組む3名のパネリストによる事例紹介とパネルディスカッションを行った。

場所：キャッスルプラザホテル 孔雀の間

コメンテーター：株式会社富士通総研 理事長 野中郁次郎氏

パネリスト：参議院議員（当時；岐阜県議会議員）大野泰正氏

東浦町長 神谷明彦氏

芸能プロデューサー 中村浩一氏

ファシリテーター：犬塚尚美

▼ミニ勉強会・特別講座（2009～2012年度）

◆2012年5月9日(土)19:00～20:30

第5回ミニ勉強会

テーマ：メンタルヘルスを考える～事例をとおして

講師：新井典生氏

◆2011年12月4日(日)14:30～18:00

第4回ミニ勉強会

テーマ：イメージデザイン講座～指導者・支援者のための着こなし法

講師：松井絵美氏(フレックスジャパン株式会社 社長室広報)

共催：プロ講師要請スクール受講生自主研究会

◆2011年3月6日(土)13：30～16：30

第3回ミニ勉強会 「キャリアコンサルティングプロセスにおける主訴の把握」

内容：キャリアコンサルタントが陥りがちな事例検証をとおして、また、様々なカウンセリング・モデルおよび個別コンサルティングの構造化を整理し理解する時間をとおして、キャリアコンサルティングプロセスと主訴の把握への効果的な活用について学ぶ。

場所：愛知県産業労働センター ウィンクあいち 1205 号室

講師：藤田廣志氏

◆2010年6月19日(土)13：30～17：00

第2回ミニ勉強会 「管理者・支援者のためのセルフケア」

内容：メンタルヘルスマネジメントの重要性が高まっており、管理者・支援者は知識に基づいた適切な対応を求められている。ストレスにさらされている管理者・支援者が自分自身を健全に維持するために、呼吸法・クリアリング・ア・スペース等のセルフケアの方法を学ぶ。

場所：愛知県産業労働センター ウィンクあいち 1205 号室

講師：新井典生氏

共催：プロ講師要請スクール受講生自主研究会

◆2009年8月15日(土)13：00～17：00

特別勉強会 「NLP「神経言語プログラミング」を学ぶ～天才の技法を聴く～」

内容：講義（NLPとは？／代表システム／ラポール（信頼関係）／連合と分離）の後、実技演習（デモンストレーション、ワーク）を行った。

講師：梅本和比己氏（株式会社チーム医療 代表取締役、サンタフェNLP/発達心理学協会認定トレーナー）

共催：プロ講師要請スクール受講生自主研究会

◆2009年6月23日(土)10：00～21：00

第1回ミニ勉強会

テーマ：BCB（TA+NLP）によるよりよい人間関係とコミュニケーションスキル」

内容：講義（BCBとは？／なぜコミュニケーションの壁ができるのか？／コミュニケーション力とは？／コミュニケーションスキルとしてのTAとNLP）、実技演習（デモンストレーション、ワーク）を行った。

講師：梅本和比己氏（株式会社チーム医療 代表取締役、BCBファシリテーター）

共催：プロ講師養成スクール受講生自主研究会

◆2009年6月6日（土）～7日（日）

名古屋プレイバックシアター合宿 「創造的で効果的なパフォーマンスを目指して」

内容：宗像佳代さんを招き、名古屋プレイバックシアター初の合宿ワークショップを開催した。リチュアル、アクティングなどの基本を振り返りつつ、一人ひとりのスキルアップ、劇団としてのパワーアップを目指した。

講師：宗像佳代氏（プレイバックシアター日本校校長）

◆2007年12月15日(土)～16日（日）10:00～17:00

特別講座コアトレーニングNO.3 ～ミニパフォーマンス、劇団スーパーヴィジョン～

内容：①即興劇プレイバックシアターをとおしたキャリア支援を実施するために、名古屋プレイバックシアターのスキルアップをめざし、プレイバックシアターの啓蒙普及、NPO入会の推進をめざして、公開ワークショップとして実施した。

②参加者が自らのキャリアを振り返り、今後の働き方生き方を展望する機会を提供するために、名古屋プレイバックシアターによるミニパフォーマンスを行った。

③劇団員各自のスキルアップと劇団のチームワークを醸成するため、スーパーヴィジョンを受けた。

場所：今池ガスビル 7階A会議室

講師：宗方佳代氏（スクール オブ プレイバックシアター日本校校長）

◆2007年3月17日(土)10:00～19:00、3月18日（日）10:00～17:00

特別講座コアトレーニングNO.2 ～ミニショー、劇団スーパーヴィジョン～

内容：コアトレーニング（動く彫刻、ストーリー）／ミニパフォーマンス「名古屋プレイバックシアター～みんなのキャリアを観てみましょう～」／劇団スーパーヴィジョン～パフォーマンスにおけるアクティングを中心に～

場所：今池ガスビル 7階会議室

講師：宗方佳代氏（スクール オブ プレイバックシアター日本校校長）

◆2006年9月9日(土)10:00～19:00、9月10日（日）10:00～17:00

特別講座コアトレーニングNO.1 ～ミニショー、劇団スーパーヴィジョン～

内容：コアトレーニング（動く彫刻、ストーリー）／ミニパフォーマンス「宗像佳代&名古屋プレイバックシアター～ささやかな挑戦～」／劇団スーパーヴィジョン～パフォーマンスにおけるアクティングを中心に～

場所：今池ガスビル 7階会議室

講師：宗方佳代氏（スクール オブ プレイバックシアター日本校校長）

◆2006年6月24日（土）10:00～17:00

後援講座 HRDM輪読会

テーマ：「Rapid Instruction Design - Learning ID Fast and Right」の輪読

ファシリテーター：NPO人材育成マネジメント研究会 代表理事 堤 宇一氏

◆2005年7月10日（日）

特別講座 プレイバックシアター体験ワークショップ「キャリアを観てみる、見つめてみる」

内容：即興劇プレイバックシアターはサイコドラマから派生し、キャリアを支援するカウンセラー、ファシリテーターにもたくさんの気づきと学びをもたらす。参加者に「劇場ではないけれど、ドラマチック！ 治療法ではないけれど、治癒力がある！！ ゲームではないけれど、とても愉快！！」なプレイバックシアターを体験いただくために、キャリアのエピソードを即興劇で演じ、観てみた。

講師：橋本久仁彦 プレイバック・プロデューサー、シアター・ザ・フェンス主宰、スクール・オブ・プレイバック・スクール日本校講師

◆2004年7月16日(土)10：00～16：30

コーチング体験講座 「コーアクティブ・コーチングの紹介と体験」

講師：久保田 享 アシスタント：水野志保

▼キャリアカウンセリング研究会 (2003～2011年度)

◆2011年4月16 (土) 14:00～17:00

第9回中部カウンセリング研究大会

テーマ：ポジティブ・アクションの取組みにおけるキャリアカウンセリングの役割

内容：すべての人々が能力を発揮し、安心して働き、安定した生活ができる社会の実現のために、女性の意欲・能力を活かしたキャリアの継続は重要なテーマとなっている。企業におけるポジティブ・アクションへの取組み・事例をとおして、女性に対するキャリア形成支援について考え、学び、検討した。

場所：名古屋栄ビルディング中会議室

講師：トヨタファイナンス株式会社 篠原宏美氏

◆2010年2月27 (土) 13:00～17:00

第8回中部カウンセリング研究大会 「メンタルヘルスマネジメント (ラインケア) の実践」

内容：社員寮での自殺、統合失調症、新型うつ若手の対処事例を紹介、ラインケアとしてのメンタルヘルスマネジメント対策の実務に関わる知識、理論の理解と実践への適用を探った。

場所：愛知県産業労働センター ウィンク 110

講師：山一電機株式会社 シニアプロフェッショナル 新井典生氏

共催：株式会社テンプスタッフ・ピープル

◆2009年5月16 (土) 14:00～18:30

第7回中部カウンセリング研究大会 「キャリアカウンセリングと質問力」

内容：適切で効果的な質問について、ワークを交えながら学び、考えることによりクライアントが問題に気づき、望ましい方向に向かう助けになる、質問力を身に付ける方法を学んだ。

場所：今池ガスビル7階ホール A会議室

講師：株式会社チーム医療 代表取締役 梅本和比己氏

共催：株式会社テンプスタッフ・ピープル

◆2009年2月7日 (土) 14:00～17:00

第6回中部カウンセリング研究大会 「ポジティブ心理学」

内容：人間が持っている強さや前向きな姿勢に着目し、心身ともに健康になることを目指すポジティブ心理学と、ポジティブ心理学の視点を取り入れた構成主義的キャリアカウンセリングのスキルをワークも交えて紹介した。

場所：今池ガスビル 7階 B会議室

講師：金城学院大学人間科学部心理学科教授 宗方比佐子氏

共催：株式会社ピープルスタッフ

◆2008年6月28日（土）13:45～18:30

第5回中部カウンセリング研究大会 「エンカウンターグループ入門」

内容：①レクチャー：エンカウンターグループの概要と変遷、②実践：エンカウンターグループの体験、③質疑応答を行った。

場所：名古屋市中心企業振興会館 吹上ホール9階 展望室ホール第1室

講師：プレイバックシアタープロデュース主宰 橋本久仁彦氏

共催：株式会社ピープルスタッフ

◆2008年2月23日（土）13:30～17:00

第4回中部カウンセリング研究大会 「キャリアカウンセリングに活かす認知療法」

内容：ワークを交えたセミナーを実施した。

場所：今池ガスビル

講師：ポンティキュラス心理研究所 所長 小林展子氏

共催：株式会社ピープルスタッフ

◆2007年5月19日（土）13:30～17:30

第3回中部カウンセリング研究大会

テーマ：TAとゲシュタルトセラピーのキャリアカウンセリングへの応用

内容：講義（20世紀に発展した主な心理学 3つの波／TA>の理論と技法について／TA>統合アプローチの応用）の後、実技演習（デモンストレーション・ワーク）を行った。

場所：今池ガスビル

講師：社会産業教育研究所 所長 岡野嘉宏氏

共催：株式会社ピープルスタッフ

◆2006年12月16日（土）13:30～17:00

第2回中部カウンセリング研究大会

内容：講演「長期インターンシップの実態」の後、パネルディスカッション「若者へのキャリア支援について」を行った。

場所：今池ガスビル 7階会議室

講師：NPO法人 G-net代表理事 秋元祥治氏

パネリスト：NPO法人G-net 代表理事 秋元 祥治氏

昭和技研株式会社 取締役 田中 禎一氏

株式会社ココストア 本社商品本部統括商品部長 萩原 博文氏

共催：株式会社ピープルスタッフ

◆2006年5月20日（土）13:30～17:00

第1回中部カウンセリング研究大会（第4回キャリアカウンセリング研究会）

テーマ：メンタルな問題に苦しむ人たちへの支援的対応

講師：南山大学人文学心理人間学科 教授 長谷川 雅夫氏

場所：今池ガスビル 7階会議室

共催：株式会社ピープルスタッフ

◆2005年9月24日（土）13:30～17:00

第3回キャリアカウンセリング研究会 「若年者の再就職支援を考える」

内容：事例を基に、クライアント支援に必要なマインドや技法をフリーディスカッションなど交えて深め、下記の事例について検討した。

- ・終身雇用の崩れた中で、安定を求めにくい、つまり夢が持ちにくい
- ・パラサイトシングルが増えて、生活を支えていく、稼ぐという意識の欠如
- ・コミュニケーション能力について
- ・いきなり主要な仕事を望む（雑用はいや）

スピーカー：中島雅子 コーディネーター：犬塚尚美

◆2003年11月23日（日） 第2回キャリアカウンセリング研究会

テーマ：「グループの力を活かしたキャリアカウンセリング ～愛知県事業参加のふりかえり～」

内容：グループダイナミクスを体験するワークショップを行った。行政や企業、地域や学校でも、グループの力を活かした学習方法としての“ワークショップ”が注目され、当NPO法人においてもワークショップによるキャリアカウンセリングを行う機会が増えている。そこで、ワークショップの可能性を模索するため、様々なグループを企画、運営しているリーダーに参集して意見交換を行い、短いエクササイズをとおして、グループの力がどう形づくられ、どう変化していくかを体験。参加者それぞれが、かけがえのないメタスキル（スキルを超えたその人の在り様）を持ち、その時その場に見えない影響を与え合っていることを確認した。なごやかな雰囲気の中に終了し、忘年会会場へと場所を移した。

ファシリテーター：当NPO法人代表理事 犬塚尚美

◆2003年7月5日（土）13:30～16:30 第1回キャリアカウンセリング研究会

テーマ：キャリアカウンセラーとしてのキャリアヴィジョン

内容：キャリアデザインの重要性が認識され、キャリアカウンセラーの養成が急速にすすめられている。一方で、キャリアデザインを必要とする方は就職支援活動のような限られた場でしか、キャリアカウンセラーと出逢えない。もっと広くキャリアカウンセリング活動を行うには、どうしたらよいかを考えた。

ファシリテーター：山崎 康夫

▼キャリア研究会（2004～2012年度）

◆2011年 月 日 (土)

テーマ：100年に一度と言われる不況時代のキャリアを考える

内容：急激に経済状況が悪化し、雇用問題が深刻な社会問題となっている昨今。その現状を認識し、問題点などを探りつつ、キャリアについてフランクにディスカッションを行った。

ファシリテーター：久保田 享

◆2012年1月28日(土)

第16回キャリア研究会 「組織内キャリアの築き方」

内容：職種や階級をふまえたキャリア形成について事例も交えつつ検討した。

ファシリテーター：久保田 享

◆2010年3月20日 (土) 9:25～11:55

第15回キャリア研究会

テーマ：キャリアのインフラを考える～ダイバーシティの受容を中心として～

内容：ダイバーシティ・マネジメントの現状を意見交換。ダイバーシティもキャリア開発においても最重要課題は、個々の価値観の受容という合意を得た。参加者から上野陽一先生の「自分の持っているもの（持ち前）を最大に発揮すること：能率の考え方」の紹介があり、これがキャリアの原点というアイデアも共有した。

ファシリテーター：久保田 享

◆2009年3月14日 (土) 9:30～12:30

第14回キャリア研究会

内容：現在の社会状況を踏まえ、「キャリア」に関して手弁当シンクタンクとしてどのような検討すべき事項があるかをフリーディスカッションし、次年度キャリア研究会のディスカッションテーマを検討した。この結果様々な意見が出たが、次回からの研究会では、ダイバーシティ・マネジメントとモチベーションをテーマにディスカッションしていくことになった。

ファシリテーター：久保田 享

◆2007年7月14日 (土) 9:30～12:30

第13回キャリア研究会 (第4回ファシリテーション研究会共催)

テーマ：受託事業「小牧まなび創造館キャリアセミナー」打合せ

内容：小牧市民大学こまきみらい塾講座「みんなのキャリアデザイン」の事業概要を説明し、2～4日目のセミナー内容を検討した。

ファシリテーター：久保田 享

◆2007年4月21日 (土) 9:30～12:30

第12回キャリア研究会 「キャリア小冊子」執筆打合せ

内容：「先生のためのキャリア小冊子」の執筆原稿とページ割り、入稿スケジュールを検討。印刷会社と体裁、入稿スケジュールについて打ち合わせた。

ファシリテーター：久保田 享

◆2006年6月10日（土）13：30～16:45、8月26日（土）13：00～16:30

第10～11回キャリア研究会 「キャリア小冊子」執筆打合せ

内容：第10回では、3年間の研究会で学んだこと、議論したことを基にキャリアに関してより多くの方に知って頂きたいことを洗い出し、小冊子の目次を作成。第11回では執筆状況をすり合わせた。

ファシリテーター：久保田 享

◆2006年2月11日（土）

第6回キャリア研究会 「NEET支援のまとめ」

内容：ディスカッションのヒントとなるよう、いくつかの文献をレビューした。

ファシリテーター：久保田 享

◆2005年10月5日（水）

第5回キャリア研究会

内容：第4回研究会の結論をふまえ、「NEET支援のフロー」についてディスカッションを行った。

ファシリテーター：久保田 享

◆2005年2月25日（金）

第4回キャリア研究会 「企業におけるキャリア支援施策」

内容：ファシリテーターが携わったキャリア開発研修の開発・運営事例について情報提供し、第三者としてのキャリア支援の方向性を議論した。

コーディネイター：久保田 享

◆2004年9月25日（土）

第3回キャリア研究会 「メンタリング」

内容：誰でもできる（気づかないうちにしている）メンタリングを取り上げ、影響を与える立場、影響を受ける立場の2つの視点から議論した。

コーディネイター：久保田 享

◆2004年6月5日（土）

第2回キャリア研究会 「誰でも受けられるキャリア支援・施策」

コーディネイター：久保田 享

◆2004年1月17日（土）

第1回キャリア研究会 「キャリア開発にどう取り組むか？」

コーディネイター：当NPO認定ファシリテーター 協創人 久保田 享

▼ファシリテーション研究会（2004～2011年年度）

◆2011年6月26日（日）

第9回ファシリテーション研究会

テーマ：新制度導入にあたっての”ベクトル合わせ”の実務と成果

内容：先年度末の3月15日、当NPO法人正会員（当時）の澤木直人さんがキャリア・コンサルティング協議会「キャリアコン大賞」を受賞した。そこで、キャリアコン大賞受賞「ゼロからはじめたキャリア・コンサルティング活動」報告会と題し、澤木氏より勤務先事業部へのキャリア・コンサルティング活動導入の経緯と成果についての事例報告を行った。その後、本事例をファシリテーションという視点からとらえ、メンバーを巻き込んで、対象者への動機づけ、枠組みを設計する等、新制度を組織に導入、定着にいたるまでのプロセスについて議論した。

スピーカー：澤木直人

ファシリテーター：犬塚尚美

◆2008年8月31日（日）9:30～12:30

第8回ファシリテーション研究会

テーマ：NPOの組織力を高めるワークショップNO.3 「ワークショップ設計を考える」

内容：小牧未来塾のプログラムを事例として、①ワークショップ設計・プログラム・レジユメの調整、③オブザーバーの決定等のプロセスをレビューし、意見交換を行った。

ファシリテーター：犬塚尚美

◆2008年8月9日（土）9:30～12:30

第7回ファシリテーション研究会

テーマ：NPOの組織力を高めるワークショップNO.2 「伝わるホーレンソーを考える」

内容：テーマについて知的理解を深め、ディスカッションのファシリテーションを体験した。

スピーカー：田中マリ子、鶴田美保子

ファシリテーター：犬塚尚美

◆2008年4月13日（日）13:00～18:00

第6回ファシリテーション研究会

テーマ：NPOの組織力を高めるワークショップNO.1 「傾聴トレーニングを考える」

内容：テーマについて知的理解を深め、ワークによる体験学習を行った。

ファシリテーター：犬塚尚美、中谷智美

◆2007年11月10日（土）

第5回ファシリテーション研究会

内容：小牧市民大学こまきみらい塾で実施した「みんなのキャリアデザイン」の振り返りとフィードバックを行った。

講師：犬塚尚美、山口友美

◆2007年7月14日（土）9:30～12:30

第4回ファシリテーション研究会（第13回キャリア研究会 共催）

テーマ：受託事業「小牧まなび創造館キャリアセミナー」打合せ

内容：小牧市民大学こまきみらい塾講座「みんなのキャリアデザイン」の事業概要を説明し、2～4日目のセミナー内容を検討した。

ファシリテーター：久保田 享

◆2005年8月27日（土）

第3回ファシリテーション研究会 「学びの場を創る」

ファシリテーター：悠木そのま

協力：大阪プレイバックシアター

◆2004年12月4日（土）

第2回ファシリテーション研究会 「グループダイナミクス」

内容：個人とグループの成長を促す”グループの力学（グループダイナミクス）”の基礎知識をレビューし、そのダイナミクスを体験した。

ファシリテーター：悠木そのま

◆2004年8月28日（土）

第1回ファシリテーション研究会 「ファシリテーションの基礎知識」

内容：メンバーがいきいきと参加できるグループづくりをめざすリーダー、指導者のためのワークショップを立ち上げ、ファシリテーターが知っておきたい基礎知識を確認し合った。

ファシリテーター：悠木そのま

▼人材マネジメント研究会（2004～2011年度）

◆2011年8月28日（日）

第7回人材マネジメント研究会 「ライフワークバランスについて」

内容：NPO会員の森俊昭さんをゲストスピーカーとして招き、働き蜂と揶揄されてきた中高年の視点からワークライフバランス(WLB)を考えてみた。仕事を程々にして、自由気ままな時間を増やせば良いのか。ONとOffをしっかりと分ければWLBが取れていると考えて良いのか。WLBの本来の意味をしっかりと考えた上で、充実した人生を送るためにはWork とLifeをどうバランスしていけば良いのか、考えてみた。

ゲストスピーカー：森 俊昭

ファシリテーター：神崎敏彦

◆2010年8月29日（日）

第6回人材マネジメント研究会 「職場のメンタルヘルスについて」

内容：メンタル疾患を回避する方法、一旦り患ってしまったらどうすれば良いのか、事例を交えながら参加者全員で考えた。

ファシリテーター：神崎 敏彦

◆2008年8月9日（土）

第5回人材マネジメント研究会 「勤労意欲を喚起するための環境作り」

内容：退職理由のトップは職場の人間関係、しかも上司との人間関係と言われる。フォロワーを動機付けるリーダーシップをテーマに、一人ひとりが生き生き働くことができる環境を作るために、管理職が知っておきたいことや実践すべきことをテーマに講義と意見交換を実施した。併せて、非管理職の立場から組織とその目標達成にどのような貢献ができるのかについても考察した。

◆2007年8月26日（日）

第3回人材マネジメント研究会 「何のために働くのかー働く報酬とは」

場所：今池ガスビル 7階会議室

ファシリテーター：神崎 敏彦

◆2006年1月28日(土)13:30～16:30

第2回人材マネジメント研究会

テーマ：ある全寮制私立高校の取組み事例 ～不登校の引きこもりの若者たちとの関わり～

ファシリテーター：神崎 敏彦

◆2004年7月14日（水）

第1回人材マネジメント研究会 「外国人経営者に学ぶ、パッションマネジメント」

内容：モチベーション、リーダーシップ、キャリアをキーワードに外国人経営者の部下育成ノウハウを検討した。

ファシリテーター：神崎 敏彦

▼プレイバックシアター研究会（2005～2011年度）

◆2011年12月23日(金・祝)

第33回プレイバックシアター研究会

テーマ：日本をつなぐ、人と人の絆 ～プレイバックで確かめる、3.11への想い～

内容：3月の東日本大震災では、様々な形で体験されたり、何かしらの思いをいだいたりされたのではないかと。それぞれの思いを伝え合い、これからにつなげていくために即興劇プレイバックシアターを行った。

ファシリテーター：九鬼紋七、悠木そのま

◆2011年6月26日（日）

第32回プレイバックシアター研究会

テーマ：PTパフォーマンス実践のために ～効果的な手法の確認と体験～

◆2011年5月11日（水）

第31回プレイバックシアター研究会

内容：今期の活動計画について討議・立案

◆2011年4月8日（金）

第30回プレイバックシアター研究会

テーマ：＜効果的な活用＞ ショートフォームとストーリーの実践1

◆2011年2月3日（水）

第29回プレイバックシアター研究会

内容：3月に開催されるPT日本大会に備え、また、テーマ「メンタルヘルス」にふさわしいワークショップ開催をめざして、プログラムの内容やタイムスケジュールについて検討した。

◆2010年12月26日（日）

第28回プレイバックシアター研究会

テーマ：「PTの効果的な活用 ～ショートフォームとストーリーの実践～

内容：今年度の年間テーマ「メンタルヘルスを考える」をふまえ、ショートフォームやストーリーの基本を確認し、PTの活用について考えた。

◆2010年10月30日（水）

第27回プレイバックシアター研究会

テーマ：「Seeds 10周年記念公演 The Live 9」見学会

会場：静岡市番町市民活動センター

◆2010年8月29日（日）

第26回プレイバックシアター研究会

テーマ：「PTの効果的な活用 ～今年は年間のテーマを「メンタルヘルスを考える」

内容：ストーリーやショートフォームなどをいかに活用するかを検討し、効果的なパフォーマンスの手法やスキルを磨いた。

◆2009年11月28日（土）

第20回プレイバックシアター研究会

テーマ：ストーリーの基本を磨く 3

内容：ストーリーの形式や進め方などを確認し、効果的なパフォーマンスを行うための手法やスキルを磨いた。

2009年11月3日（火・祝）

第19回プレイバックシアター研究会

テーマ：ストーリーの基本を磨く 2

内容：ストーリーの形式や進め方などを確認し、効果的なパフォーマンスを行うための手法やスキルを磨いた。

◆2009年8月29日（土）

第18回プレイバックシアター研究会

テーマ：ストーリーの基本を磨く 1

内容：ストーリーの形式や進め方などを確認し、効果的なパフォーマンスを行うための手法やスキルを磨いた。

◆2009年3月14日（土）

第15回プレイバックシアター研究会

テーマ：「ショートフォームを中心に、さらなるブラッシュアップを」

内容：ショートフォームを中心に、さらなるブラッシュアップを目指し、動く彫刻に加え、語られたストーリーに適したショートフォームを演じられよう訓練した。

◆2008年10月26日（日）

第12回プレイバックシアター研究会

テーマ：「動く彫刻に磨きをかける！ パート3」

◆2008年9月27日（土）

第11回プレイバックシアター研究会

テーマ：「動く彫刻に磨きをかける！ パート2」

◆2007年11月11日（日）

第6回プレイバックシアター研究会

内容：プレイバックシアターの構造やその枠組み、スキルを体験的に学ぶ。サウンド&ムーブメント、動く彫刻、ストーリーなど。

講師：小森亜紀

◆2007年7月14日（土）

第5回プレイバックシアター研究会

内容：プレイバックシアターの構造やその枠組み、スキルを体験的に学ぶ。サウンド&ムーブメント、動く彫刻、ストーリーなど。

講師：小森亜紀

◆2007年6月17日（日）

第4回プレイバックシアター研究会

内容：プレイバックシアターの構造やその枠組み、スキルを体験的に学ぶ。サウンド&ムーブメント、動く彫刻、ストーリーなど。

講師：小森亜紀

◆2007年4月21日（土）

第3回プレイバックシアター研究会

内容：プレイバックシアターの構造やその枠組み、スキルを体験的に学ぶ。サウンド&ムーブメント、動く彫刻、ストーリーなど。

◆2005年12月23日（金） 13:30～16:30

プレイバックシアター研究会

内容：10/18愛知県・愛知県青少年育成県民会議事業「ニートサポート研修会」および11/13名古屋市長若年者就労支援事業「世界親切の日プレイバックシアターパフォーマンス」のふりかえりと今後の実践について検討した。

ファシリテーター 鬼頭幸三